令和７年度　自己評価結果公表シート

学校法人　臼井学園
長池昭和第二幼稚園

１．　園の教育目標

子どもたちの発達に応じた楽しいあそびの中で、知・体・徳のバランスのとれた保育を展開し心身ともに元気で明るい、のびのびした子どもを育てることを目指す。

・自ら進んで新しい発見をし、喜びを持ち工夫する子どもを育てる。
・自分や他人を大切にし、みんなと仲良く協力できる子どもを育てる。
・規則正しい生活ができ、自ら安全な行動のできる子どもを育てる。

２．　本年度の重点的に取り組む目標・計画

・教職員間で子どもたちの情報を共有し、保育内容や指導方法の検討・意見交換を行い、園児一人ひとりの成長に寄り添った保育を実施する。
・子どもたちが集団の中で様々な体験をすることにより、たくましく生きる力を育む。
　昨年に引き続き、異年齢児との交流を多く取り入れる。
・本年度の重点目標・計画を実現する為、保育者としての資質向上を図り、質の高い保育の提供に努める。

３．評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	達成及び取り組み状況
保育の内容	・園児一人一人が集団生活で様々な体験ができるよう保育内容や行事について検討し、就学前に必要なことを多く身に着けられる様な保育を行った。結果卒園児をしっかりと小学校に送り出す事が出来、在園児についても進級につなげることが出来た。
子どもへの共通理解	・全クラス少人数の編成なので、クラス・学年を超えて、全教職員がそれぞれの子どもに即した保育について話し合った。 ・個人懇談など保護者との連携を密にし、子どもたちについての理解を深めるよう努めた。
異年齢児との交流	・朝や昼食後の外遊びの時など、自然に仲良く交流する事が出来ている。 ・毎月のお誕生日会など、異年齢児が一緒に活動する行事では、子ども同士がより深く関われるよう計画した。 ・ほほえましい場面がよく見られる。

教職員の資質の向上	・職員会議では、教職員間の意見交換や保育の内容の検討・評価を行い、保育の質の向上と教員の保育技術の向上に努力した。 ・外部研修会に参加した教職員による研修会報告で情報を共有した。
地域の子育て支援の環境づくり	・地域の子育て中の親子に役立つよう未就園児親子教室や発達相談、子育て相談を行い、地域の子育て支援に貢献した。
健康・安全の取り組み	・色々な感染症が流行したが、保育室の換気や加湿、手指の消毒、教職員のマスク着用で園内の感染拡大の予防に努めた。結果、学級閉鎖等はなかった。 ・交通安全指導や消防署員立ち合いで火事や地震の避難訓練を行った。

4．　学校自己評価の総合的な評価結果

・保育内容については、指導計画、行事等予定していたことを概ね実施することが出来た。

・年間を通じ、熱中症や多くの感染症に注意し、保育や行事を実施した。

5．　今後の取り組むべき課題

・子どもたちにとって、異年齢児との交流は、楽しく有意義だったので引き続き次年度もしっかりと取り組みたい。

・少子化が進む中、時代のニーズを見極めながら園の運営など対応して行きたい。

・引き続きこまめな水分補給や手洗いの励行を行い、熱中症対策、感染症対策を徹底し、園児の健康に十分注意して保育を進める。

6．　学校関係者評価

・「子どもたちが温かく落ち着いた雰囲気の中、保育を受けることが出来ている。子どもたちも毎日幼稚園を楽しみにしています。今後も変わらず子ども達をしっかり見守ってほしいと思います。」

・「熱中症や色々な感染症のリスクが高まっているなか、園児の健康、安全に十分配慮し行事や保育が出来ている。」

・「園児数の減少が顕著であり、社会のニーズをつかみ園のアピールをしっかり行うべきである」

・「幼稚園の自己評価、今後への取り組むべき課題については適正であると思います」　以上のご意見を頂きました。